



# 千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

92.1.8 No.3519

# 『人間尊重企業』人間性破壊企業

—これがJRの実態—

## 12/26 申4号交渉 (高令者対策を実施せよ)

動労千葉は、乗務員分科定期委員会において各職場で発生している諸問題について出された意見をまとめ、動労千葉申4号で申し入れ、昨年一月二十六日、千葉支社と団体交渉を行った。

### 乗務員としての

### 予備勤務とは？

現在勝浦運転区で行っている、動力車乗務員の予備勤務をなくして、日勤勤務を指定している問題については、以下の趣旨にもとづいた取扱いとすべきである。

動力車乗務員は、乗務割交替によって勤務が定められ、乗務と同時に乗務するために、突発等のためいつでも乗務が出来る体制の「待機」として、予備勤務になっている。この基本を重視すべきであると強く主張した。

これに対する会社側の回答は、「必要により日勤勤務を指定することがある」としながらも、現在、勝浦運転区で行っている全部を日勤指定しているやり方には、「問題があると認識している」という回答を引き出した。

### 列車無線線による通出口は 停車して取扱う！

列車無線の取扱いについて、この間、指令から運転中であろうがやたらに通告としてくること、安全を無視して運転中でも通告券の記入まで指示していること等々、指令に関する問題が発生していることを踏まえた主張に対し……

会社側は、「指令からの通告については、統一した指導に改めた」とし、緊急の場合は、場外(場内信号機外方)に停止してから取扱う。その他は次駅に停車してから取扱う。

これらの取扱いについての徹底を図る

ため、関係者の教育・訓練を今後行うことを明らかにさせた。

### 災害時等による入通費は △△社負担とする

災害時等における勤務・通勤方法について、この間、明確な指示が現場で行われていないこと、特に「あらゆる手段で出てこい」、「遅れないように出てこい」等々、無責任な発言・対応により多くの問題が発生していることを強く主張した。会社側からの回答は……

「必ず勤務箇所長に事前に連絡し、指示又は承認を得ることになる」この場合、指示又は承認を得た場合の交通費は会社負担とする。

また、自家用車を使用した場合、往復のガソリン代は支払う。  
以上のことを言明させ、現場における対応につき強く改善を要求した。

### 高齢者対策

### (乗務員)で対立！

幕張電車区において、「今次ダイ改」で限定免許の拡大が提案されている中で、

特に乗務員の高齢者対策として構内運転士への拡大を図り、乗務員の技術力による兼業化とすべきではないかとの組合主張に対し……

会社側は、「構内作業の効率化を図る目的で車両に限定免許を取得させ、構内入換と車両検修の兼業化等を進めていく」とし、「動力車乗務員については、特に健康上問題がなければ五四才まで本線運転士として乗務してもらおう」という全く組合主張を無視した回答であった。現在でさえ、乗務が不規則なうえに、さらに今回の「九二・三ダイ改」での「動乗改正」は、ますます乗務員から健康を奪うものであること、乗務自体がキツクなることを願慮しない対応であることを示している。

また、運転室の暖房対策及び構内無線機については、今後改善していくことが明らかになった。

われわれは、日頃JRが口にして「人間尊重企業」という言葉が、実は「人間性破壊企業」と同義語であることを身を以て知っている。

「九二・三ダイ改」阻止闘争の過程を通して、定年まで人間らしく働ける職場環境を獲得するために闘おう！

## 九二年動労千葉団結旗開き！

と き 一月一四日一二時より  
ところ 千葉県労働者福祉センター  
闘いの開始を告げる

真の旗開き！  
全組△役員・家族は  
全力で集まろう！